

一乗谷



「雪化粧の唐門前」



発行日
平成 27 年 1 月 25 日 号
発行所
一乗公民館
電話・FAX 43-2001

～ 一乗地区自治会連合会 ～

各自治会長のご紹介

皆さま、新年明けましておめでとうございます。この度、連合会長という大任を仰せつかりました安波賀中島町の山下忠五郎です。微力ではありますが皆様の協力を仰ぎながら地区の発展のため頑張っておりますのでよろしくお願い申し上げます。自治会長の皆さまには、福井市行政嘱託委員及び地区公民館協力委員として行政と地区民とのパイプ役としてまちづくりや公民館活動などにご尽力ご協力くださいますよう、宜しくお願い致します。

自治会連合会長 山下忠五郎

《自治会名 氏名》

浄教寺町	梅田文武	城戸ノ内町	福岡孝市
東新町	塚原美敏	△安波賀町	木下好美
○鹿俣町	朝倉光宣	◎安波賀中島町	山下忠五郎
西新町	上野勝巳		

◎連合会長 ○副会長 △監事 (敬称略)

～ 地区「新成人のつどいを終えて～

平成 27 年 1 月 11 日 (日) 午後より開催されました。2回の準備会で司会進行からすべて実行委員の皆さんで進めていただきました。一乗小「校歌」でスタートし近況報告会では二十歳になり両親への感謝や、将来に対する抱負もしっかり抱いていて頼もしくも思われました。

館長の祝辞では、様々な権利と義務が生じてきますので、そのことを肝に銘じ、成人として自覚と責任を持って行動をしていただきたいとのべられました。恩師の挨拶では、校歌の中にある「史一に名を得し一乗の」歌詞が今でもとても印象に残っていますとのこと。沢山の思い出が今も走馬灯のように思い出に。

また、今回はこたつを希望され公民館より準備し交流会で楽しいひと時を過ごされました。

セミナーを終えて

先日、20日(火)に、「エンディングノートセミナー」が開催されました。参加者は18名で12月にパート1、今月にパート2を無事に終了しました。

講師より「エンディングノート」というのは、その名前の響きからか、「死に備えるためのノート」というイメージを持たれるとは思いますが、本来の位置付けは決して「死に方の記録」ではなく「生き方の記録」なのです。と話されていました。病気やけがなど入院をきっかけに書いたという方もいられるとのこと。この学習会をきっかけに、家族や親族のために書きとめておいては如何でしょうか?と最後に話されていました。とても有意義な学習会でした。



こたつで小学生
時のビデオを見ながら
楽しく過ごされて
いました。

寄せ書きでは先生を始め紙いっぱいに書き完了しました。

～ 閉講式のご案内～

せせらぎ学級「閉講式」を計画いたしました。1年間「教育事業」として環境学習会を中心に学習会を重ねてきました。環境と言われても自分たちの身の回りには多くの環境が考えられます。閉講式にはお友達お誘いのうえせひ!ご参加ください。2月17日(火)9:30からです。健康教室と朝倉膳で会食会を予定しています。学級生の皆さんには、ご案内いたします。

